



会長講演

8:30～9:00 第1会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

呼吸療法を標す(しるす)

中根 正樹 (山形大学医学部附属病院 救急部 高度集中治療センター)

理事長講演

9:00～9:30 第1会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

座長：中根 正樹 (山形大学医学部附属病院 救急部 高度集中治療センター)

日本呼吸療法医学会理事長としての6年間を振り返って

藤野 裕士 (市立豊中病院)

特別講演

13:30～14:30 第1会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

座長：中根 正樹 (山形大学医学部附属病院 救急部 高度集中治療センター)

世界遺産ナスカの地上絵の研究と保護：リモートセンシング・人工知能の活用

坂井 正人 (山形大学学術研究院・人文社会科学部)



海外招請講演

15:40～16:40 第1会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

座長：小野寺 悠 (山形大学医学部附属病院 高度集中治療センター)

Precision Medicine in ARDS: today and tomorrow

Haibo Zhang (St. Michael's Hospital, Unity Health Toronto, Department of Anesthesiology and Pain Medicine, Interdepartmental Division of Critical Care Medicine and Department of Physiology, University of Toronto, Ontario, Canada)

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

レジェンド講演1 (RL1) (📺): オンデマンド配信

9:00～9:30 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

[呼吸療法専門医更新講習]

座長：橋本 悟 (NPO法人集中治療コラボレーションネットワーク(ICON))

呼吸療法と診療報酬 ～ NPPV からハイフローセラピーまで～

蝶名林 直彦 (聖カタリナ病院呼吸器内科)

レジェンド講演2 (RL2) (📺): オンデマンド配信

9:30～10:00 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

[呼吸療法専門医更新講習]

座長：升田 好樹 (札幌東徳洲会病院集中治療センター)

ちいさな『なぜ』に答える

落合 亮一 (医療法人 徳洲会 医療戦略室)

レジェンド講演3 (RL3) (📺): オンデマンド配信

10:40～11:10 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

[呼吸療法専門医更新講習]

座長：妙中 信之 (宝塚市保健福祉サービス公社)

呼吸を診る

尾崎 孝平 (尾崎塾)



レジェンド講演4 (RL4) (P): オンデマンド配信

11:10 ~ 11:40 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

[呼吸療法専門医更新講習]

座長：丸川 征四郎 (吹田徳洲会病院 集中治療センター)

玄冬期に語る呼吸療法

公文 啓二 (医療法人徳州会 吹田徳洲会病院・集中治療センター)

レジェンド講演5 (RL5) (P): オンデマンド配信

14:40 ~ 15:10 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

[呼吸療法専門医更新講習]

座長：近藤 康博 (公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科)

睡眠呼吸障害と呼吸管理

陳 和夫 (日本大学医学部内科学系睡眠学分野睡眠医学・呼吸管理学講座/日本大学
医学部附属板橋病院睡眠センター/京都大学大学院医学研究科附属ゲノム
医学センター)

レジェンド講演6 (RL6) (P): オンデマンド配信

15:10 ~ 15:40 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

[呼吸療法専門医更新講習]

座長：今中 秀光 (宝塚市立病院)

留学経験と液体換気

川前 金幸 (太田総合病院附属太田西ノ内病院)

国内招請講演

13:30 ~ 14:30 第7会場 (アンジェリーナ1階/ラファエル)

座長：川前 金幸 (太田総合病院附属太田西ノ内病院)

チーム医療と心理的安全性

坂本 すが (東京医療保健大学・医療保健学部看護学科)



特別教育講演1 (SEL1)

9:30 ~ 10:30 第1会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

座長：大塚 将秀 (横浜市立大学附属市民総合医療センター集中治療部)

呼吸療法における Less is More

太田 啓介 (静岡県立総合病院)

特別教育講演2 (SEL2)

14:40 ~ 15:40 第1会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

座長：橋本 悟 (NPO法人集中治療コラボレーションネットワーク(ICON))

人工知能 AI と臨床研究

木下 喬弘 (株式会社MeDiCU)

特別教育講演3 (SEL3) (📺): オンデマンド配信

13:30 ~ 14:30 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：小泉 沢 (宮城県立こども病院 集中治療科)

新生児の呼吸管理

長谷川 久弥 (東京女子医科大学附属足立医療センター・新生児科)

教育講演1 (EL1) (📺): オンデマンド配信

10:00 ~ 10:30 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：尾頭 希代子 (昭和大学医学部麻酔科学講座)

EIT で見えることの意味を深く知る (誤った解釈をしないために)

庄野 敦子 (島根大学医学部附属病院集中治療科)

教育講演2 (EL2) (📺): オンデマンド配信

11:40 ~ 12:10 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：瀧上 竜也 (琉球大学病院麻酔科・集中治療部)

シミュレーション教育の現状と課題

野村 岳志 (医療法人徳洲会)



教育講演3 (EL3) (P): オンデマンド配信

15:40 ~ 16:10 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長: 池崎 弘之 (かわぐち心臓呼吸器病院集中治療室)

心臓血管外科手術後における呼吸療法医学の在り方

竹内 宗之 (国立循環器病研究センター 集中治療科)

教育講演4 (EL4)

16:20 ~ 16:50 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長: 南 卓馬 (京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学)

呼吸療法の同志と繋がる場所 ~ Joyful Board の紹介~

藤澤 美智子 (横浜市立みなと赤十字病院集中治療部)

教育講演5 (EL5)

16:50 ~ 17:20 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長: 平井 豊博 (京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学)

現在のNPPVの立ち位置

石原 英樹 (八尾徳洲会総合病院呼吸器内科)

教育講演6 (EL6)

17:20 ~ 17:50 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長: 黒田 泰弘 (香川大学医学部救急災害医学)

呼吸療法医学に魅せられるまでの自分史

吉田 健史 (大阪大学大学院医学系研究科 麻酔集中治療医学教室)



パネルディスカッション1 (PD1)

10:40~12:10 第1会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

呼吸モニタリングを標す:呼吸仕事量の「見える化」とピットフォール

座長:大下 慎一郎(広島大学大学院 救急集中治療医学)

吉田 健史(大阪大学大学院医学系研究科麻酔集中治療医学教室)

- PD1-1 EITで自発呼吸を「見る」
片岡 惇(練馬光が丘病院 総合救急診療科 集中治療部門) D
- PD1-2 VV-ECMO中の呼吸モニタリング-Lung restの個別化戦略-
萩原 祥弘(済生会宇都宮病院 救急集中治療科) D
- PD1-3 HAMILTON C6のソフトウェア更新によるP0.1の正確性の変化
中島 幹男(東京都立広尾病院 救命救急センター) D
- PD1-4 中心静脈圧から呼吸努力を評価する方法
京極 都(国立循環器病研究センター集中治療科) D

パネルディスカッション2 (PD2)

9:00~10:30 第2会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

呼吸管理戦略を標す:ECMO導入の判断をどうするのか?

座長:濱口 純(東京都立多摩総合医療センター ECMOセンター)

小野寺 悠(山形大学医学部附属病院 高度集中治療センター)

- PD2-1 ECMOを導入しない, という決断は難しい
服部 憲幸(千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学) D
- PD2-2 コロナ禍のECMO導入を振り返って
中村 智之(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座) D
- PD2-3 血清KL-6値はECMO導入判断の標となるか?
文屋 尚史(札幌医科大学医学部救急医学講座) D
- PD2-4 画像診断によるECMO適応の精度向上:静的・動的評価の可能性
大下 慎一郎(広島大学大学院 救急集中治療医学) D
- PD2-5 ECMO搬送 Tips & pitfalls
萩原 祥弘(済生会宇都宮病院 救急集中治療科) D

パネルディスカッション3 (PD3)

10:40～12:10 第2会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

呼吸管理戦略を標す：胸部 CT に基づいた治療方針は有用か？

座長：島谷 竜俊 (国立循環器病研究センター 集中治療科)

一門 和哉 (済生会熊本病院呼吸器内科)

- PD3-1 ECMO 管理を要した重症急性呼吸窮迫症候群患者のサブフェノタイプの抽出
錦見 満暁 (広島大学大学院 救急集中治療医学) D
- PD3-2 胸部 CT 画像による recruitability の推測 - focal と non-focal のはざま -
緒方 嘉隆 (八尾徳洲会総合病院・集中治療科) D
- PD3-3 当院における胸部 CT に基づいた治療方針決定について。
野中 樹 (札幌医科大学医学部救急医学講座) D
- PD3-4 胸部 CT で肺内の異常な空気の分布を認識する
藤内 研 (自治医科大学 麻酔科学・集中治療医学講座) D

パネルディスカッション4 (PD4)

14:40～16:10 第2会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

ECMO ナースの必要性と教育 (第2弾)

座長：清水 敬樹 (東京都立多摩総合医療センター ECMOセンター)

亀ヶ谷 泰匡 (日本医科大学付属病院 看護部 外科系集中治療室)

- PD4-1 ECMO transport における ECMO ナースの必要性と教育
葛西 毅彦 (札幌医科大学救急医学講座) D
- PD4-2 ECMO transport における ECMO ナースの必要性と教育
大和 美幸 (札幌医科大学看護部) N
- PD4-3 ECMO ナース養成研修 - 複数施設参加型コースを目指して -
濱口 純 (東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター・ECMO センター) D
- PD4-4 ECMO ナース養成研修 - 複数施設参加型コースを目指して -
松井 早季 (東京都立多摩総合医療センター 看護部) N
- PD4-5 Transport における ECMO ナースのスキルセットと教育
丸山 隼一 (福岡大学病院 救命救急センター/ECMO センター) D
- PD4-6 Transport における ECMO ナースのスキルセットと教育
山上 七祐 (福岡大学) N
- PD4-7 当 ICU における看護師教育 ～ニーズに合わせた教育法の変化～
服部 憲幸 (千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学) D
- PD4-8 当 ICU における看護師教育 ～ニーズに合わせた教育法の変化～
丸島 佑介 (千葉大学医学部附属病院 看護部 ICU) N

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O



パネルディスカッション5 (PD5)

16:20～17:50 第2会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

呼吸管理戦略を標す：ECMO 撤退の決断をどうするのか？

座長：清水 敬樹 (東京都立多摩総合医療センター ECMOセンター)

小林 忠宏 (山形大学医学部附属病院救急科)

- PD5-1 ECMO 撤退の決断に「画像検査」は有用か
田北 無門 (聖マリアンナ医科大学病院病院・救急医学) D
- PD5-2 ECMO 撤退の判断は、患者・家族の意思決定が重要
藤塚 健次 (前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科救急科) D
- PD5-3 撤退の決断に寄与する「合併症」は？
安達 朋宏 (東京医科歯科大学病院 救命救急センター) D
- PD5-4 呼吸 ECMO 撤退の決断とそのプロセス
丸山 隼一 (福岡大学病院 救命救急センター/ECMO センター) D
- PD5-5 呼吸 ECMO 管理における治療撤退までのプロセスと注意点について
堀越 佑一 (東京都立多摩総合医療センター 救命・集中治療科 ECMO センター) D

パネルディスカッション6 (PD6)

10:40～12:10 第4会場 (天童ホテル1階/曙)

呼吸管理戦略を標す：BMI ≥ 35 の超肥満患者を受け持ったら…

座長：清水 敬樹 (東京都立多摩総合医療センター ECMOセンター)

小野寺 悠 (山形大学医学部附属病院 高度集中治療センター)

- PD6-1 BMI ≥ 35 の呼吸管理戦略 Hit and Away を合言葉に早期・集中的な治療開始と離脱を
早川 桂 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 集中治療科) D
- PD6-2 BMI ≥ 35 の呼吸管理戦略 Hit and Away を合言葉に早期・集中的な治療開始と離脱
西本 佳代 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 看護部) N
- PD6-3 超肥満患者の呼吸不全管理～多摩総合医療センターの工夫と苦勞～
笠原 道 (東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター/ECMO センター 救命・集中治療科) D
- PD6-4 超肥満患者の呼吸不全管理～多摩総合医療センターの工夫と苦勞～
寺島 優香 (東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター/ECMO センター 看護部) N
- PD6-5 高度肥満患者に対する当院の呼吸管理戦略と看護ケア
加藤 爾 (新潟市民病院 救急科) D
- PD6-6 高度肥満患者に対する当院の呼吸管理戦略と看護ケア
藤田 若奈 (新潟市民病院 看護部) N

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O

- PD6-7 重症肥満低換気症候群における多職種連携呼吸ケア
荏原 雄一 (国立病院機構南京都病院 呼吸器疾患と神経難病のための呼吸ケアセンター) D
- PD6-8 重症肥満低換気症候群における多職種連携呼吸ケア
坂 和真 (国立病院機構南京都病院 呼吸器疾患と神経難病のための呼吸ケアセンター 看護部) N

パネルディスカッション7 (PD7)

16:20 ~ 17:50 第5会場 (天童ホテル1階/曙)

呼吸管理の安全を標す：在宅人工呼吸患者の究極の安全を模索する

座長：武知 由佳子 (いきいきクリニック)
春田 良雄 (公立陶生病院)

- PD7-1 在宅人工呼吸のための多職種連携による気道クリアランス法
緒方 健一 (おがた医療福祉グループ) D
- PD7-2 在宅人工呼吸療法の安全管理～臨床工学技士の立場から～
及川 秋沙 (独立行政法人国立病院機構 岩手病院 臨床工学室) C
- PD7-3 在宅での安全管理 (理学療法士の立場から)
中田 隆文 (マリオス小林内科クリニック リハビリテーション科) R
- PD7-4 日常的に医療処置を必要とする難病患者の風水害時の課題と対策について
櫻井 愛 (横浜市健康福祉局医療援助課難病対策担当) O
- PD7-5 在宅人工呼吸患者の災害対策 (人工呼吸器を扱う企業の立場から)
笠井 健 (北良株式会社) O

パネルディスカッション8 (PD8)

10:40 ~ 12:10 第6会場 (天童ホテル1階/曙)

呼吸管理の安全を標す：医療ガスのアクシデントを無くすために

座長：佐藤 暢一 (東京都済生会中央病院)
石井 宣大 (東京慈恵会医科大学附属柏病院臨床工学部)

- PD8-1 医療ガスの安全「たかが酸素、されど酸素」
長谷川 隆一 (獨協医科大学埼玉医療センター・集中治療科) D
- PD8-2 ポンベの適正使用方法と安全対策は整っていますか？
梶原 吉春 (東大和病院 臨床工学科) C
- PD8-3 RST ラウンドでみえたインシデントとその要因
鎌田 あゆみ (国際医療福祉大学成田病院 看護部) N
- PD8-4 医療ガスのアクシデントを無くすために看護師には何ができるか
福家 寛樹 (公立陶生病院) N

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O



- PD8-5 在宅酸素療法に携わる臨床工学技士の立場で
平野 恵子 (JA 広島総合病院 臨床工学科) C

パネルディスカッション9 (PD9)

13:30 ~ 14:45 第8会場 (アンジェリーナ1階/ビナエル)

HFNC と NPPV をどう使い分けるか?

座長: 西村 直樹 (国立国際医療研究センター病院呼吸器内科)

小野寺 悠 (山形大学医学部附属病院 高度集中治療センター)

- PD9-1 NPPV が良いのは、こんな時です。
櫻谷 正明 (JA 広島総合病院 救急・集中治療科/滋賀大学大学院データサイエンス研究科・博士後期課程) D
- PD9-2 こんな時、HFNC でしょう!
平林 亮介 (神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科) D
- PD9-3 いいとこどりでできないかな?
小野寺 悠 (山形大学医学部附属病院高度集中治療センター/山形大学医学部麻酔科学講座) D

パネルディスカッション 10 (PD10)

14:55 ~ 16:10 第8会場 (アンジェリーナ1階/ビナエル)

事例に基づき、人工呼吸療法の中止に関連した倫理的諸問題を皆で考える

座長: 大塚 将秀 (横浜市立大学附属市民総合医療センター集中治療部)

布宮 伸 (横須賀市立うわまち病院)

- PD10-1 人工呼吸の中止を望んだ2事例の提示
清水 孝宏 (ヴェクソンインターナショナル株式会社) N
- PD10-2 人工呼吸器療法の「差し控え」と「中止」をめぐる「倫理的な」違いについて再考する
板井 孝壱郎 (宮崎大学医学部社会医学講座生命・医療倫理学分野/宮崎大学医学部附属病院中央診療部門臨床倫理部) O
- PD10-3 人工呼吸器の中止という選択肢を患者・家族に提示できる施設にするための課題
則末 泰博 (東京ベイ・浦安市川医療センター 呼吸器内科 集中治療部門) D

シンポジウム1 (SY1)

14:40～16:10 第4会場(天童ホテル1階/曙)

早期リハビリテーションの現状と未来を標す：早期リハ推進のための tips

座長：瀬尾 龍太郎(神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター)

横山 仁志(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院リハビリテーション部)

- SY1-1 COVID-19 からみえた早期離床の現状と課題
-Post-ICU を見据えたリハビリテーションの重要性-
山田 莞爾(神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション技術部/神戸大学
大学院保健学研究科) R
- SY1-2 当院集中治療室における理学療法士不在時のリハビリテーションの取り組みと今後の
課題
野々山 忠芳(福井大学医学部附属病院 リハビリテーション部) R
- SY1-3 当院ICUにおける早期モビライゼーション
鈴木 銀河(東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター) D
- SY1-4 重症患者における早期リハビリテーション促進とその効果
-EROSCCS-study からの提言-
酒井 康成(信州大学医学部附属病院 リハビリテーション部) R
- SY1-5 早期リハビリテーションの現状と未来を標す：早期リハ推進のための tips 当院におけ
る理学療法の実践と他職種への働きかけ
及川 真人(長崎大学病院 リハビリテーション部) R

シンポジウム2 (SY2)

16:20～17:50 第4会場(天童ホテル1階/曙)

成人期への不安をどう解消する？小児在宅呼吸療法の新たな道標

座長：石川 悠加(北海道医療センター)

三春 摩弥(山形大学医学部附属病院 臨床工学部)

- SY2-1 暮らしを支える緩和ケアとして
～成人期の小児在宅人工呼吸療法とその実践：当院での経験を通して～
戸谷 剛(あおぞら診療所うえの) D
- SY2-2 安心して成人期を迎えるためにどうする呼吸器管理サポート
松井 晃(神奈川県立こども医療センター新生児科) C
- SY2-3 子どもたちの成長とともに寄り添う在宅支援～訪問看護・発達支援～の実際
野口 和恵(多機能型通所支援事業所クローバービーンズ) O
- SY2-4 おうちで人工呼吸器の娘と生活するということ
齋藤 亨



シンポジウム3 (SY3)

9:00 ~ 10:30 第7会場 (アンジェリーナ1階/ラファエル)

呼吸に関連した特定行為の現状と方向性を標す：私が実践していること

座長：須賀 恭子 (山形大学医学部附属病院 看護部)

橋本 博明 (岩手医科大学附属病院 看護部)

- SY3-1 「侵襲的陽圧換気の設定変更」を活用して患者に笑顔を！
奥山 広也 (山形県立中央病院 看護部 ICU) N
- SY3-2 呼吸に関連した特定行為の現状と方法性を標す：私が実践していること (認定看護師の立場として)
三浦 良哉 (鶴岡市立荘内病院 集中治療センター) N
- SY3-3 Post ICU 病棟における呼吸療法に関連した特定行為実践の実例
—ニーズに応じた体制構築に向けて—
石西 央樹 (奈良県立医科大学附属病院・看護部) N
- SY3-4 重症心身障害児が多い小児専門病院における看護師特定行為を実践するまでの取り組み
上田 博臣 (滋賀県立小児保健医療センター) N
- SY3-5 呼吸に関連した特定行為の現状と方向性を標す：私が実践していること (診療看護師の立場として)
森 一直 (愛知医科大学病院 NP 部) N

シンポジウム4 (SY4)

10:40 ~ 12:10 第7会場 (アンジェリーナ1階/ラファエル)

気道分泌物管理の現状と未来を標す：気管吸引 GL2023 上梓を受けて

座長：横山 俊樹 (公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科/救急部集中治療室)

河合 佑亮 (藤田医科大学病院 看護部)

- SY4-1 気管吸引 GL 作成 WG の立場から
山田 亨 (東邦大学医療センター大森病院 看護部 看護管理室) N
- SY4-2 成人の人工呼吸患者に対する開放式と閉鎖式吸引の有用性の比較：ナラティブ・レビュー
佐藤 隆平 (神戸市看護大学) N
- SY4-3 頸髄損傷術後の排痰障害における危険因子の検討
- 予防的排痰デバイスの留置は必要か? -
伊集院 真一 (兵庫県災害医療センター 救急部) D
- SY4-4 喀痰性状評価による気道閉塞リスクや感染症増悪の早期発見システムの開発
平山 隆浩 (岡山大学学術研究院 医歯薬学域 地域二次救急・災害医療推進講座) C
- SY4-5 気道クリアランスを最適化するための呼吸管理と呼吸理学療法
石光 雄太 (山口宇部医療センター リハビリテーション科) R

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O

シンポジウム5 (SY5)

14:40～16:10 第7会場 (アンジェリーナ1階/ラファエル)

PICS に対する多職種連携戦略を標す：人工呼吸患者に向けた多角的介入のあり方

座長：安藤 守秀 (大垣市民病院呼吸器内科)

有菌 信一 (聖隷クリストファー大学)

- SY5-1 多職種連携による PICS フォローアップシステムの確立と介入の可能性
中村 謙介 (横浜市立大学附属病院集中治療部) D
- SY5-2 ICU から回復期リハビリテーションにおける縦断的な PICS 対策
- 多職種連携と作業療法士の役割 -
児島 範明 (関西電力病院 リハビリテーション部) R
- SY5-3 人工呼吸器離脱後の呼吸状態に対し多角的に介入するための工夫～ABCDEFバンドルに基づいた質の高い呼吸ケアを目指して
粕谷 慎也 (信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター) N
- SY5-4 PICS に対する後方支援としての回復期リハビリテーション病院の役割と課題
伊藤 豪司 (医療法人社団苑田会 花はたりリハビリテーション病院 リハビリテーション科/順天堂大学大学院 保健医療学研究科) R

シンポジウム6 (SY6)

9:00～10:30 第8会場 (アンジェリーナ1階/ピナエル)

呼吸療法におけるチーム医療の現状と課題を標す：連携強化のための工夫

座長：佐藤 暢夫 (聖マリアンナ医科大学病院麻酔科・集中治療センター)

宮崎 博之 (福島県立医科大学附属病院)

- SY6-1 人工呼吸患者の ICU 退室後の transition care におけるプライマリケア診療科によるチーム連携の仕組み
川上 大裕 (飯塚病院 集中治療科) D
- SY6-2 チーム医療の現状と課題～看護師の立場から～
三山 麻弓 (福岡県済生会福岡総合病院・看護部) N
- SY6-3 チーム医療の現状と課題～臨床工学技士の立場から～
五十嵐 義浩 (聖マリアンナ医科大学病院臨床工学技術部) C
- SY6-4 循環器病院におけるオープン ICU での多職種協働の課題
河岸 愛理 (医療法人 澄心会 岐阜ハートセンター 臨床工学科) C
- SY6-5 チーム医療の現状と課題～理学療法士の立場から～
笹沼 直樹 (兵庫医科大学病院 リハビリテーション技術部) R
- SY6-6 多職種連携を推進し多チーム連携を実現した RST 活動
山田 龍男 (NHO 大阪南医療センター) O



シンポジウム7 (SY7)

10:40～12:10 第8会場 (アンジェリーナ1階/ビナエル)

呼吸療法にかかわるタスクシフト・シェアを標す：どこまで進んでいるのか？

座長：藤澤 美智子 (横浜市立みなと赤十字病院 集中治療部)
花岡 正志 (神戸大学医学部附属病院 医療技術部 臨床工学部門)

- SY7-1 医師の働き方改革に向けたタスクシフト・シェアに関する国の施策および現状
原 嘉孝 (藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学講座) D
- SY7-2 呼吸療法に関わるタスクシフト・シェア：医師の立場から
飯塚 悠祐 (自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科) D
- SY7-3 救急・集中治療領域における診療看護師 (NP) の呼吸療法にかかわるタスクシフト・
シェア
小波本 直也 (聖マリアンナ医科大学病院 看護部 診療看護部) N
- SY7-4 特定行為研修修了生による呼吸ケアサポートチーム (RST) 活動の実態調査
岡崎 智子 (倉敷中央病院) N
- SY7-5 呼吸療法における当院のタスクシフト・シェアとその他
沖島 正幸 (JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 臨床工学室) C
- SY7-6 呼吸療法にかかわるタスクシフト・シェア～理学療法士の立場から～
戸部 一隆 (大垣市民病院 医療技術部リハビリテーションセンター) R

学会共同企画 (パネルディスカッション) 1 (JPD1)

9:00～10:30 第6会場 (天童ホテル1階/曙)

(日本呼吸理学療法学会) 急性期リハビリテーションの今後の展開と課題を標す

座長：玉木 彰 (兵庫医科大学リハビリテーション学部)
神津 玲 (長崎大学病院リハビリテーション部)

- JPD1-1 急性期リハビリテーションの課題と今後の展開を標す
花田 匡利 (長崎大学病院リハビリテーション部/長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
理学療法学分野) R
- JPD1-2 京都大学の取り組みから見えてきた急性期リハビリテーションの今後の展開と課題
大島 洋平 (京都大学医学部附属病院・リハビリテーション部) R
- JPD1-3 重症患者における横隔膜機能障害とリハビリテーションへの期待
方山 真朱 (自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部/自治医科大学 麻酔
科学・集中治療医学講座 集中治療医学部門) D
- JPD1-4 ICU リハビリテーションの課題と展望
長谷川 隆一 (獨協医科大学埼玉医療センター・集中治療科) D

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O

学会共同企画 (パネルディスカッション) 2 (JPD2)

14:40～16:10 第6会場 (天童ホテル1階/曙)

(日本臨床工学技士会) 臨床工学技士による呼吸管理の意義を標し、将来を展望する

座長：井上 博満 (日産厚生会玉川病院)

石井 宣大 (東京慈恵会医科大学附属柏病院臨床工学部)

- JPD2-1 EIT を用いた四つの特定領域における圧容積ループによる人工呼吸器設定の有用性
五十嵐 義浩 (聖マリアンナ医科大学病院臨床工学技術部) C
- JPD2-2 呼吸治療関連専門臨床工学技士の呼吸療法への貢献 (制度開始 12 年の振り返り)
藤本 正弘 (IMS(イムス)グループ 医療法人財団明理会 鶴川サナトリウム病院 臨床工
学科) C
- JPD2-3 人工呼吸器離脱に向けた挑戦
沖島 正幸 (JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 臨床工学室) C
- JPD2-4 在宅人工呼吸療法の安全性確保と災害対策—横浜市役所の取り組み事例—
相嶋 一登 (横浜市立市民病院 臨床工学部) C

学会共同企画 (パネルディスカッション) 3 (JPD3)

16:20～17:50 第7会場 (アンジェリーナ1階/ラファエル)

(日本クリティカルケア看護学会) 患者の希望を叶えたい! 長期人工呼吸患者の退院を支援する—急性期から退院後を繋ぐ連携—

座長：濱本 実也 (公立陶生病院)

白坂 雅子 (福岡赤十字病院)

- JPD3-1 長期人工呼吸管理が予測される患者への退院支援。ICU にいる今、退院に向けてできること、連携すべきこと
山根 正寛 (地方独立行政法人 大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター) N
- JPD3-2 患者の希望を叶えたい～長期人工呼吸患者の退院支援～病棟だからできること・連携すべきこと
下川 満美 (独立行政法人国立病院機構福岡病院) N
- JPD3-3 長期人工呼吸器管理の患者に必要な退院準備と退院後の支援、臨床工学技士だからできること・連携すべきこと
石高 拓也 (社会医療法人財団大和会 東大和病院 臨床工学室) C
- JPD3-4 長期人工呼吸器管理の患者に必要な退院準備と退院後の支援：在宅看護だからできること・連携すべきこと
辻本 雄大 (クリケア訪問看護ステーション) N

共催：株式会社メディカ出版



学会共同企画 (シンポジウム) 1 (JSY1)

16:20 ~ 17:50 第6会場 (天童ホテル1階/曙)

(日本急性血液浄化学会) 急性期患者の肺と腎臓における臓器と機器のクロストーク

座長: 西田 修 (藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学講座)

土井 研人 (東京大学 救急・集中治療医学)

- JSY1-1 特発性肺線維症急性増悪に対する PMX-DHP (ポリミキシン B 固定化線維カラムを用いた直接血流灌流療法)
阿部 信二 (東京医科大学呼吸器内科学分野) D
- JSY1-2 急性腎障害における肺障害と急性血液浄化
土井 研人 (東京大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学) D
- JSY1-3 間質性肺炎の急性呼吸不全と肺循環障害~そこに利尿薬の適応はありますか?
寺町 涼 (公立陶生病院 救急部/公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科) D
- JSY1-4 敗血症性 ARDS に対する急性血液浄化法を用いた治療戦略
中村 智之 (藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学講座) D

学会共同企画 (シンポジウム) 2 (JSY2)

16:20 ~ 17:50 第8会場 (アンジェリーナ1階/ビナエル)

(日本環境感染学会) 呼吸管理における感染対策のこれまでと今後

座長: 安田 英人 (自治医科大学附属さいたま医療センター救急科)

鶴田 良介 (山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター)

- JSY2-1 救急外来で中止すべき呼吸器感染症とその対策
則末 泰博 (東京ベイ・浦安市川医療センター 呼吸器内科 集中治療部門) D
- JSY2-2 院内感染としての人工呼吸器関連肺炎の疫学とその対策
佐々木 顕子 (北里大学病院 感染管理室) N
- JSY2-3 院内感染としてのカテーテル関連合併症とその対策
安田 英人 (自治医科大学附属さいたま医療センター救急科) D
- JSY2-4 呼吸ケアにおける感染対策と実際
池田 しのぶ (東北大学病院 感染管理室) N



ランチョンセミナー1 (LS1)

12:30～13:20 第1会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

座長：鈴木 武志 (東海大学医学部医学科 外科学系麻酔科)

EIT を用いた人工呼吸器戦略の個別化

片岡 惇 (練馬光が丘病院 総合救急診療科 集中治療部門)

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

ランチョンセミナー2 (LS2)

12:30～13:20 第2会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

座長：小倉 崇以 (済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センター)

EIT 活用の最前線：人工呼吸管理の新たな可能性

大下 慎一郎 (広島大学大学院 救急集中治療医学)

共催：ドレーゲルジャパン株式会社

ランチョンセミナー3 (LS3)

12:30～13:20 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：方山 真朱 (自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部)

Setting PEEP to prevent atelectrauma or to minimize the energy of mechanical ventilation?

PEEP 設定：アテレクタウマの防止か、人工呼吸のエネルギー低減か？

Francesco Mojoli (Consultant Intensivist at ICU Fondazione IRCCS
Policlinico San Matteo, Pavia, Italy)

共催：日本光電工業株式会社

ランチョンセミナー4 (LS4)

12:30～13:20 第4会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：内田 寛治 (東京大学 麻酔科痛みセンター)

Lung Stress Mapping で個別化医療の未来を切り開く

吉田 健史 (大阪大学大学院医学系研究科 麻酔集中治療医学教室)

共催：丸石製薬株式会社



ランチョンセミナー5 (LS5)

12:30～13:20 第5会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：竹内 宗之 (国立循環器病研究センター 集中治療科)

iNO と機械的循環補助 (MCS) のシナジーが可能にする新たな救命戦略

加藤 駿一 (さいたま赤十字病院 循環器内科/さいたま赤十字病院 高度救命救急センター)

共催：マリンクロットファーマ株式会社

ランチョンセミナー6 (LS6)

12:30～13:20 第6会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：橋場 英二 (弘前大学大学院医学研究科 麻酔科学講座)

グライドスコープで実現する新しい気道管理 ～手技の共有化と教育への活用～

LS6-1 分離型ディスプレイザブルビデオ喉頭鏡 / 気管支鏡 GLIDE SCOPE® の使用経験および
医学教育における有用性

横山 龍人 (山形大学医学部附属病院 救急科)

LS6-2 経鼻挿管における、より安全な手技について - GLIDESCOPE の役割 -

細野 敦之 (福島県立医科大学麻酔科学講座)

共催：株式会社アムコ

ランチョンセミナー7 (LS7)

12:30～13:20 第7会場 (アンジェリーナ1階/ラファエル)

座長：片山 雪子 (公益財団法人榊原記念財団附属 榊原記念病院 看護部)

看護師個々のキャリアニーズに応える学びの支援

～ All in one の看護研修システム提供～

道又 元裕 (ヴェクソンインターナショナル株式会社 看護企画部)

共催：ヴェクソンインターナショナル株式会社

コーヒーブレイクセミナー

15:30～16:10 第5会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：吉田 健史 (大阪大学大学院医学系研究科 麻酔集中治療医学教室)

High-flow Nasal Cannula 療法の新たな展開 ～ Asymmetric HFNC ～

安部 隆三 (大分大学医学部救急医学)

共催：フィッシャー&パイクヘルスケア株式会社

優秀演題セッション1 (AW1)

9:00～10:30 第4会場 (天童ホテル1階/曙)

医師

座長：内山 昭則 (大阪警察病院)

内田 寛治 (東京大学医学部附属病院麻酔科・痛みセンター)

関野 元裕 (長崎大学大学院 麻酔集中治療医学)

- AW1-1 人工呼吸器を使用せず呼気陽圧を発生させる気管切開コネクタの開発
Firstiogusran Andi Muhammad Fadlillah
(大阪大学 大学院医学系研究科 麻酔集中治療医学教室) O
- AW1-2 低体温症患者の復温に高流量鼻カニューレ酸素療法の使用は有用か：Pilot study
坂口 健人 (山形大学医学部附属病院 救急科) D
- AW1-3 小児 ARDS における、呼気終末経肺圧がゼロとなる PEEP と ARDS Network による
低 PEEP/ FIO₂ 表における PEEP の比較
伊東 幸恵 (ロサンゼルス小児病院) D
- AW1-4 在宅酸素療法導入後の特発性肺線維症において抗線維化薬が予後にもたらす意義
石割 茉由子 (東京医科大学呼吸器内科学分野) D
- AW1-5 大阪府における重症呼吸器感染症に対する医療提供の予備力
～コロナ禍における重症者数・死亡者数からの検討～
田中 成和 (大阪急性期・総合医療センター 麻酔科) D
- AW1-6 人工呼吸管理を要した重症 COVID-19 患者における時間軸を考慮した機能障害のリスク因子
畠山 淳司 (大阪医科薬科大学救急医学教室) D
- AW1-7 Lung stress mapping 法の妥当性評価及び肺内炎症分布との比較
前澤 貴 (大阪大学大学院医学系研究科 麻酔集中治療医学教室) D

優秀演題セッション2 (AW2)

9:00～10:30 第5会場 (天童ホテル1階/曙)

臨床工学技士

座長：小野寺 睦雄 (トヨタ記念病院 救急科)

陶山 真一 (元生会 森山病院)

木村 政義 (兵庫医科大学病院 臨床工学部)

- AW2-1 人工呼吸器装着患者におけるウィーニングプロトコルの効果
真 昌美 (医療法人徳洲会岸和田徳洲会病院 臨床工学科/大阪大学大学院医学系研究科
保健学専攻) C
- AW2-2 従来型人工呼吸器へ接続した高頻度人工呼吸器の成人患者薬剤送達率と患者外薬剤沈着率の解明
辛島 隆司 (山口宇部医療センター 集中治療科 医療機器室) C

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O



- AW2-3 赤外線カメラとディープラーニングを用いた呼吸管理のための基礎検討
島崎 拓則 (滋慶医療科学大学) C
- AW2-4 ヒーター付き呼気フィルターの効果検討
野崎 美和 (横浜市立大学附属病院) C
- AW2-5 呼吸回路の呼気側水蒸気蒸散機能評価と蒸散性能向上の検討
梶原 吉春 (社会医療法人財団 大和会 東大和病院) C
- AW2-6 消毒剤2種類による人工呼吸器清拭効果の細菌学的検討～殺菌・静菌効果～
吉岡 淳 (日本赤十字社 仙台赤十字病院 臨床工学技術課) C
- AW2-7 CPAPの呼吸循環動態への影響に関する実験的基礎研究
和田 結佳 (中部大学大学院生命健康科学研究科生命医科学専攻) O

優秀演題セッション3 (AW3)

10:40～12:00 第5会場 (天童ホテル1階/曙)

理学療法士・作業療法士

座長: 布宮 伸 (横須賀市立うわまち病院)
有菌 信一 (聖隷クリストファー大学)
神津 玲 (長崎大学病院リハビリテーション部)

- AW3-1 ICUにおけるモビライゼーションの量が身体機能とADLに与える影響
藤原 勇太 (獨協医科大学埼玉医療センター リハビリテーション科) R
- AW3-2 48時間以上の人工呼吸器管理はICU入室患者の離床および自立歩行獲得遅延と関連する
吉岡 佑二 (京都大学医学部附属病院 リハビリテーション部) R
- AW3-3 高流量鼻カニューラ酸素療法が間質性肺疾患患者の運動耐容能に及ぼす効果: 労作時低酸素血症の有無による効果の相違
柳田 頼英 (長崎大学生命医科学域(保健学系)) R
- AW3-4 ニンテンドウ導入症例における呼吸理学療法の効果について
～運動耐容能と体重の観念から～
石橋 賢一 (一宮西病院) R
- AW3-5 慢性閉塞性肺疾患患者のサルコペニアを検出するための位相角のカットオフ値の検証
濱田 涼太 (京都大学医学部附属病院 リハビリテーション部) R
- AW3-6 当院における補助循環装置装着患者の離床開始時期と転帰先について
國松 大輔 (SUBARU健康保険組合 太田記念病院 リハビリテーション部) R

優秀演題セッション4 (AW4)

14:50～16:10 第9会場 (アンジェリーナ1階/アニエル)

看護師

座長：佐藤 暢一 (東京都済生会中央病院)

櫻本 秀明 (日本赤十字九州国際看護大学 看護学部看護学科 クリティカルケア・災害看護領域)

茂呂 悦子 (自治医科大学附属病院看護部)

- AW4-1 オープン型高度治療室 (HCU) へ入室する人工呼吸器離脱困難患者に対し特定行為看護師が実践していること
飯田 英明 (信州大学医学部附属病院) N
- AW4-2 当院における VAP と VAP バンドル遵守率の調査
新山 和也 (埼玉医科大学国際医療センター 救命救急センター ICU) N
- AW4-3 腹臥位療法における気管チューブ固定具の違いによる顔面の皮膚障害発生状況の検討
水野 滝太 (公立陶生病院 集中治療室) N
- AW4-4 訪問診療における特定行為に関する取り組み
佐藤 萌 (医療法人松若会 嶋北内科・脳神経外科クリニック) N
- AW4-5 くも膜下出血患者におけるクラブセタン投与後の肺合併症の検討
～開頭術と血管内治療 (コイル塞栓術) での比較～
矢口 綾子 (山形市立病院済生館 4 階東病棟 ICU) N
- AW4-6 重度の脳障害を伴う一酸化炭素中毒患者に対して看護介入により人工呼吸器離脱及び気管切開孔閉鎖に至った一症例
瀧 綾菜 (埼玉医科大学国際医療センター・A1 階救命病棟) N

一般演題口演1 (O1)

9:00～10:20 第9会場 (アンジェリーナ1階/アニエル)

(テーマ指定演題)

会場の皆さんと共に考える症例

座長：鈴木 学 (国立国際医療研究センター病院)

森永 俊彦 (JCHO 下関医療センター 麻酔科)

大内 玲 (茨城キリスト教大学看護学部 看護学科)

- O1-1 精神発達遅滞、てんかん重積発作が基礎疾患にある患者の抜管困難例に対し、家人が気管切開術を拒んだ1例
清水 弘毅 (JCHO 徳山中央病院) D
- O1-2 閉塞性細気管支炎により人工呼吸器離脱困難となった患者の苦痛緩和と家族の代理意思決定支援
櫻井 友里名 (東北大学病院 高度救命救急センター) N
- O1-3 終末期がん患者に対して Rapid Response Team が意思決定支援に関わった経験
新山 和也 (埼玉医科大学国際医療センター 救命救急センター ICU) N

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O



- 01-4 訪問診療の中で在宅 ICT を用いた連携によって ACP を進めた 1 例
大澤 拓 (松本協立病院) N
- 01-5 剥離上皮膜による気道閉塞：当院 Rapid Response System11 年間の解析
中村 圭孝 (横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター) D
- 01-6 複数のデバイスを用いた後に気道確保し得た後頭骨頸椎固定術後患者の症例
山口 純可 (昭和大学病院麻酔科学講座) D
- 01-7 頸髄損傷後の人工呼吸器離脱困難の原因に横隔膜運動の著名な左右差が寄与している
と考えられた一例
堤 啓彰 (静岡県立総合病院集中治療部) D
- 01-8 閉塞性細気管支炎を合併した中毒性表皮壊死症の 1 例
工藤 秀将 (東北大学病院 救急科・高度救命救急センター) D
- 01-9 TMP-SMX による薬剤性間質性肺炎の一例
西田 岳史 (大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター) D
- 01-10 再発後に治療抵抗性を示し、救命できなかった急性呼吸窮迫症候群の 1 例
安田 拓人 (秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター) D
- 01-11 片側の薬剤性肺炎に対し分離肺換気を行った V-V ECMO の 1 例
丸山 隼一 (福岡大学病院 救命救急センター／ECMO センター) D

一般演題口演2 (02)

10:40 ~ 12:10 第9会場 (アンジェリーナ1階/アニエル)

(テーマ指定演題)

指標を工夫したチーム医療と RST 活動報告

座長：相澤 純 (岩手医科大学医学部医学教育学講座・麻酔学講座)
佐藤 美智 (山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院 院内迅速対応・呼吸ケア委員会)
四本 竜一 (霧島市立医師会医療センター看護部)

- 02-1 当院における一般病棟での呼吸器管理を行うための取り組み
朴 啓俊 (筑波大学附属病院 救急・集中治療科) D
- 02-2 地域中核病院における RST の立ち上げと活動内容に関する報告
多田 祐介 (市立東大阪医療センター 集中治療部) D
- 02-3 当院における呼吸サポートチームの活動報告と今後の課題
松山 周平 (名古屋市立大学医学部附属東部医療センター／藤枝市立総合病院) D
- 02-4 RST 認定・登録状況の報告 (2024)
南雲 秀子 (東京医療学院大学看護学科) N
- 02-5 当院の一般病棟における人工呼吸器管理の実際
仁平 かおり (筑波大学付属病院) N
- 02-6 インストラクショナルデザインによる人工呼吸管理教育の効果
赤嶺 和紀 (沖縄医療生活協同組合沖縄協同病院・看護部) N

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O

- O2-7 当院の RST 活動における変遷と今後の課題～14 年を振り返り～
森下 世紀 (医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院 臨床工学科) C
- O2-8 ハイケアユニット病棟の人工呼吸器装着患者への呼吸ケアチームの活動
鵜澤 吉宏 (亀田総合病院リハビリテーション事業管理部) R
- O2-9 Care Unit の無い急性期病院における呼吸ケア・サポートチームチームの存在意義について
小ノ澤 真一 (医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 RST / 金沢大学医薬保健学総合研究科 リハビリテーション科学領域) R
- O2-10 フレイル進行により呼吸器離脱に難渋する高齢患者への RST の取り組み
ーモバイルゼーションで自発呼吸が安定した一事例ー
西山 陽子 (りんくう総合医療センター 看護部 / りんくう総合医療センター リハビリ部 / りんくう総合医療センター 臨床工学部) N
- O2-11 繰り返す誤嚥性肺炎により人工呼吸器管理に難渋した患者への RCT 介入症例
- 肺 GVHD により終末期と判断された患者事例 -
荒木 隆志 (福島県立医科大学附属病院 看護部 集中治療部) N
- O2-12 特定行為実践看護師が呼吸ケアサポートチーム (RST) 活動に参画することでの効果
江草 佳奈 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院) N

一般演題口演3 (O3)

13:30～14:40 第9会場 (アンジェリーナ1階/アニエル)

(テーマ指定演題)**指標をもとに呼吸管理した症例**

座長：富井 啓介 (神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科)
秋元 亮 (山形市立病院済生館 麻酔科)
小倉 崇以 (済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センター)

- O3-1 重症 COPD 増悪に対して NAVA (Neurally Adjusted Ventilatory Assis) が有効であった 1 例
水谷 文香 (公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科) D
- O3-2 血性フェリチン値は上昇を続けたが KL-6 を指標に ECMO を離脱できた急速進行性間質性肺炎合併抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎の一例
澤田 健 (藤田医科大学 医学部 麻酔・侵襲制御医学講座) D
- O3-3 KL-6 の上昇を ECMO 導入の指標とした 1 例
野中 樹 (札幌医科大学医学部救急医学講座) D
- O3-4 終末呼吸肺野面積を DDR (Dynamic Digital Radiography) でデジタル化し、PEEP 効果を客観的に評価した ARDS の一例
宮崎 裕也 (医療法人社団東光会 戸田中央総合病院 麻酔科) D
- O3-5 多発肋骨骨折患者に対する硬膜外鎮痛前後の Electrical Impedance Tomography (EIT) モニタリング
松本 慶太 (島根大学医学部附属病院集中治療科 / 島根大学医学部麻酔科学教室) D

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O



- 03-6 重症 COPD 患者の腹腔鏡胃切除術中に EIT モニタリングを用いて呼吸メカニクスの変化を評価した 1 例
谷川 義則 (佐賀大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科) D
- 03-7 PEEP の設定に難渋した PCP による重症 ARDS の一例
小野山 薫 (練馬光が丘病院) D
- 03-8 Expiratory flow limitation による換気不全で人工呼吸管理に難渋した 1 例
秋本 雄祐 (徳島県立三好病院 救急科/徳島大学大学院医歯薬学研究部 救急集中治療医学分野) D
- 03-9 AVDSf と PAPI を経時的に測定し、右心不全よりも先に死腔換気が改善したことを確認できた急性肺血栓塞栓症の 1 例
諸石 耕介 (奈良県総合医療センター 集中治療科) D

一般演題口演 4 (O4)

16:20 ~ 17:30 第9会場 (アンジェリーナ1階/アニエル)

RRS・教育

座長：小松 孝美 (NTT東日本関東病院 麻酔科・集中治療部)
清水 孝宏 (ヴェクソンインターナショナル株式会社看護企画部)
鶴本 雅信 (徳島文理大学 保健福祉学部 臨床工学科)

- 04-1 市中病院における Rapid Response System の導入報告と呼吸状態悪化症例の検討
中村 元気 (小牧市民病院) D
- 04-2 「フィジカルアセスメントと気づき」の研修とその後の効果
小山 浩司 (地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院 ICU) N
- 04-3 臨床工学技士と協業する多職種による RRS 活動
佐藤 美有紀 (東京都済生会中央病院・看護部) N
- 04-4 院内迅速対応システム (RRS) が介入して呼吸不全のために ICU 入室した患者の 3 年間の変化
田中 千晶 (愛知医科大学病院 NP 部) N
- 04-5 呼吸数測定の定着に向けての取り組みと今後の課題
嶋田 光子 (地方独立行政法人下関市立市民病院) N
- 04-6 当院における一般病棟看護師に向けた人工呼吸器教育コース
柴 優子 (筑波大学附属病院 看護部) N
- 04-7 当院 CE の人工呼吸療法の関りと若手医師への教育について
齊藤 委住 (JA 愛知厚生連 豊田厚生病院) C
- 04-8 呼吸療法業務における教育プログラムの経験
日焼 功貴 (JA 愛知厚生連 豊田厚生病院) C
- 04-9 人工呼吸器の安全使用に関わる研修方式の変更による影響と課題の検討
富樫 玲奈 (東京慈恵会医科大学附属柏病院) C
- 04-10 人工呼吸の卒前看護教育における動画視聴と事前質問を組み合わせた授業の効果
小山 祐介 (福山市民病院) D

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O



教育講演7 (EL7) (📺): オンデマンド配信

9:00 ~ 9:30 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：小林 忠宏 (山形大学医学部附属病院救急科)

あなたの理解してる「倫理」って間違ってますか？
—特に DNAR と ACP をめぐる誤解と混乱を中心に—

板井 孝吉郎 (宮崎大学医学部社会医学講座生命・医療倫理学分野/宮崎大学医学部
附属病院中央診療部門臨床倫理部)

教育講演8 (EL8) (📺): オンデマンド配信

9:30 ~ 10:00 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：島田 二郎 (福島県立医科大学ふたば救急総合医療支援センター)

新しくなった気管吸引ガイドライン 2023 を標す

河合 佑亮 (藤田医科大学病院 看護部)

教育講演9 (EL9) (📺): オンデマンド配信

10:00 ~ 10:30 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：藤本 潤一 (横浜労災病院集中治療科)

ガイドライン 2023 が出た今だから聴きたい、在宅医療での気管吸引のジレンマ

中山 優季 ((公財)東京都医学総合研究所難病ケア看護ユニット)

教育講演10 (EL10) (📺): オンデマンド配信

10:40 ~ 11:10 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：山下 幸一 (日本赤十字社 高知赤十字病院)

医療事故情報収集等事業のデータから見た呼吸療法に関する医療事故と対策：NPPV編

川崎 達也 (静岡県立こども病院 集中治療科/日本呼吸療法医学会 安全対策・危機
管理委員会)

教育講演11 (EL11) (📺): オンデマンド配信

11:10 ~ 11:40 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長：橋場 英二 (弘前大学医学部附属病院 集中治療科)

遠隔診療を用いた ICU 管理 ～導入・拡大の障壁を考える～

塩塚 潤二 (自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座 集中治療医学部門)

**教育講演 12 (EL12)** (P): オンデマンド配信

11:40 ~ 12:10 第3会場 (天童ホテル1階/曙)

座長: 山口 嘉一 (横浜市立市民病院麻酔科)

**病状の増悪 (clinical deterioration) と呼吸
~急変を防ぐ RRS で重要視される呼吸のアセスメントと対応~**

仙頭 佳起 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 心肺統御麻酔学分野/生体集中管理学分野)

パネルディスカッション 11 (PD11)

10:40 ~ 12:10 第4会場 (天童ホテル1階/曙)

人工呼吸の「教え方」を考える座長: 万代 康弘 (東京慈恵会医科大学 救急医学講座/教育センター)
相澤 純 (岩手医科大学医学部医学教育学講座・麻酔学講座)

- PD11-1 人工呼吸の座学による研修を考える
野口 裕幸 (北里大学保健衛生専門学院・臨床工学専攻科) C
- PD11-2 高機能シミュレーターを使った人工呼吸器教育と研修転移について考える
菅 広信 (秋田大学医学部附属病院 看護部キャリア支援室) N
- PD11-3 上気道閉塞を教育する
尾崎 孝平 (尾崎塾) D

パネルディスカッション 12 (PD12)

9:00 ~ 10:30 第5会場 (天童ホテル1階/曙)

呼吸管理戦略を標す: 患者人工呼吸器不同調は治療対象となる現象なのか?座長: 文屋 尚史 (札幌医科大学医学部救急医学講座)
島谷 竜俊 (国立循環器病研究センター 集中治療科)

- PD12-1 最も注意すべき不同調
橋本 明佳 (大阪大学大学院医学系研究科 麻酔集中治療医学教室) D
- PD12-2 横隔膜保護の観点からみた患者-人工呼吸器非同調
秋本 雄祐 (徳島県立三好病院 救急科/徳島大学大学院医歯薬学研究部 救急集中治療医学分野) D
- PD12-3 不同調をイメージングモダリティで評価する (EIT・4D-CT)
方山 真朱 (自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部/自治医科大学 麻酔科学・集中治療医学講座 集中治療医学部門) D

医師: D 看護師: N 臨床工学技士: C リハ関連療法士: R その他: O

- PD12-4 患者呼吸器非同調への対応
伊東 幸恵 (ロサンゼルス小児病院 麻酔・集中治療部) D

パネルディスカッション 13 (PD13)

9:00 ~ 10:30 第6会場 (天童ホテル1階/曙)

人工呼吸器の回路外れ「予防」「早期発見」「ケア」

座長：長谷川 隆一 (獨協医科大学埼玉医療センター集中治療科)
吉岡 淳 (日本赤十字社 仙台赤十字病院 臨床工学技術課)

- PD13-1 コヴィディエン社製人工呼吸器における回路外れアラームについて
田丸 義之 (コヴィディエンジャパン株式会社 イノベーションマーケティング) O
- PD13-2 人工呼吸器の回路外れを考える 臨床工学技士の立場から
石井 宣大 (東京慈恵会医科大学附属柏病院・臨床工学部) C
- PD13-3 「人工呼吸器の回路外れ」への対応を考える
長谷川 隆一 (獨協医科大学埼玉医療センター・集中治療科) D
- PD13-4 人工呼吸器の回路に関わる問題を考える～看護師の視点から～
濱本 実也 (公立陶生病院・集中治療室) N

パネルディスカッション 14 (PD14)

10:40 ~ 12:10 第6会場 (天童ホテル1階/曙)

呼吸管理の安全を標す：集中治療における呼吸管理のピットフォール

座長：相嶋 一登 (横浜市立市民病院)
吉岡 淳 (日本赤十字社 仙台赤十字病院 臨床工学技術課)

- PD14-1 VA-ECMO 管理中の人工呼吸管理
磯本 泰輔 (兵庫医科大学病院 臨床工学部) C
- PD14-2 VV-ECMO 管理中の人工呼吸管理
内村 鴻一 (久留米大学病院 臨床工学センター) C
- PD14-3 CRRT 施行中の人工呼吸管理
木内 耕己 (横浜市立市民病院・臨床工学部) C
- PD14-4 臓器提供患者に対する人工呼吸管理
加藤 尚嵩 (弘前大学医学部附属病院臨床工学部) C



パネルディスカッション 15 (PD15)

9:20 ~ 10:50 第10会場 (天童市市民プラザ3階/多目的ホール)

人工呼吸中の鎮痛鎮静を標す: レミフェンタニルの登場でどう変わったか?

座長: 青木 善孝 (浜松医科大学医学部附属病院 集中治療部)

江木 盛時 (京都大学医学部附属病院麻酔科)

PD15-1 レミフェンタニルの長期使用によって離脱症状を来した一例

堀 祥昌 (兵庫県立尼崎総合医療センター) D

PD15-2 周術期と集中治療領域においてレミフェンタニルに期待することは異なるか?

数馬 聡 (札幌医科大学医学部集中治療医学/札幌医科大学附属病院集中治療部) D

PD15-3 レミフェンタニルおすすめですが、鎮静第1歩を標しませんか?

- 当院での使用経験を踏まえて -

木田 佳子 (広島赤十字原爆病院 救急集中治療科) D

PD15-4 当院ICUにおけるレミフェンタニルの使用状況と実際

河野 圭史 (岡山市立市民病院 麻酔科) D

シンポジウム 8 (SY8)

9:00 ~ 10:30 第1会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

呼吸器疾患の最新の考え方を標す: 間質性肺炎とARDS ~私の整理

座長: 中島 幹男 (東京都立広尾病院救命救急センター)

緒方 嘉隆 (八尾徳洲会総合病院 集中治療科)

SY8-1 間質性肺炎とARDS ~私の整理 はじめに

緒方 嘉隆 (八尾徳洲会総合病院・集中治療科) D

SY8-2 ARDS という大きな傘の下にあるもの

則末 泰博 (東京ベイ・浦安市川医療センター 呼吸器内科 集中治療部門) D

SY8-3 間質性肺炎とARDS ~呼吸器内科臨床医の立場から~

岡森 慧 (済生会宇都宮病院 呼吸器内科) D

SY8-4 重症ARDS、間質性肺炎における管理マネジメント

- 呼吸器内科&集中治療専門医の視点から -

稲田 崇志 (練馬光が丘病院 総合救急診療科 集中治療部門/練馬光が丘病院 呼吸器内科) D

シンポジウム9 (SY9)

9:00 ~ 10:30 第4会場 (天童ホテル1階/曙)

呼吸関連デバイスによる合併症対策を標す：皮膚を守れるか？

座長：片山 雪子 (榊原記念病院看護部)
荒木 知美 (東京大学医学部附属病院)

- SY9-1 ECMO 患者の皮膚を守る！
三山 麻弓 (福岡県済生会福岡総合病院・看護部) N
- SY9-2 NPP マスクから皮膚を守るぞ！
南條 裕子 (石川県立看護大学看護学部) N
- SY9-3 当院における腹臥位療法中の呼吸関連デバイスへの MDRPU を予防する対策
木下 直彦 (神戸市立医療センター中央市民病院 看護部) N
- SY9-4 挿管チューブによる MDRPU の予防ポイントと教育方法の検討
菅 広信 (秋田大学医学部附属病院 看護部キャリア支援室) N
- SY9-5 医療関連機器褥瘡発生予防における遠位橈骨動脈アプローチによる観血的動脈圧ラインの可能性
丸橋 孝昭 (北里大学医学部救命救急医学) D

シンポジウム 10 (SY10)

10:40 ~ 12:10 第5会場 (天童ホテル1階/曙)

酸素療法の現状と方向性を標す：多種多様なデバイスをどう使い分けるか？

座長：川浪 匡史 (日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院)
石山 智之 (山形大学医学部附属病院 臨床工学部)

- SY10-1 非対称型高流量インターフェイスの登場は高流量鼻カヌラ酸素療法の常識を変えるか？
石原 唯史 (順天堂大学医学部附属浦安病院 高度救命救急センター) D
- SY10-2 当院における在宅酸素療法および在宅ネーザルハイフロー療法を導入した COPD 患者の臨床的特徴の検討
中村 祐基 (名張市立病院 呼吸器内科) D
- SY10-3 安全な酸素療法の実現に不可欠な医療ガスの取り扱いに関する当院の取り組み
川崎 美穂子 (一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 ME 室) C
- SY10-4 低流量時の二酸化炭素再呼吸抑制と快適性に関する開放型マスクの有効性評価
神崎 俊治 (昭和大学江東豊洲病院臨床工学室/昭和大学統括臨床工学室/昭和大学大学院保健医療学研究科) C
- SY10-5 酸素療法の選択基準と患者に合わせた柔軟な使い方
中村 充輝 (大阪赤十字病院 臨床工学技術課) C



シンポジウム 11 (SY11)

11:00 ~ 12:30 第10会場 (天童市市民プラザ3階/多目的ホール)

人工呼吸と睡眠～急性期から慢性期まで～

座長: 佐藤 暢夫 (聖マリアンナ医科大学病院麻酔科・集中治療センター)

坪井 知正 (南京都病院 呼吸器疾患と神経難病のための呼吸ケアセンター)

SY11-1 ICUにおける人工呼吸患者の睡眠障害

佐藤 暢夫 (聖マリアンナ医科大学病院麻酔科・集中治療センター) D

SY11-2 ICU入室患者の睡眠評価「何を使って、どのように」

長友 香苗 (三郷中央総合病院 麻酔科・ICU) D

SY11-3 ICUでの睡眠環境改善

春名 純平 (札幌医科大学附属病院 ICU) N

SY11-4 慢性期人工呼吸患者の睡眠障害

濱田 哲 (京都大学大学院医学研究科 呼吸不全先進医療講座) D

SY11-5 在宅NPPV患者の睡眠環境支援

鬼塚 真紀子 (地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター) N

シンポジウム 12 (SY12)

13:50 ~ 15:50 第10会場 (天童市市民プラザ3階/多目的ホール)

小児在宅呼吸療法、過去(これまで)と、現在(いま)と、未来(これから)を標す

座長: 寺澤 大祐 (岐阜県総合医療センター 新生児内科)

石川 悠加 (北海道医療センター)

SY12-1 在宅障がい児と家族を守る社会情勢の変化と、小児在宅人工呼吸療法マニュアル第2版に込めた願い

寺澤 大祐 (岐阜県総合医療センター 新生児内科) D

SY12-2 小児神経筋難病と人工呼吸管理 これまでと これからと

石川 悠加 (国立病院機構北海道医療センター・NIVセンター) D

SY12-3 ME・CEが伝えたい、子どもの呼吸器管理の今と未来

松井 晃 (神奈川県立こども医療センター 新生児科) C

SY12-4 子どもの呼吸を手で護る、理学療法士に期待されること

稲員 恵美 (静岡県立こども病院・リハビリテーション室/複合型児童発達支援センター) R

SY12-5 ベッドから飛び出した未来を描こう。

松丸 実奈 (NPO法人にこり はぐむのあかりクリニック) N

SY12-6 学校現場で起こっていること、感じること

広井 隆司 (岐阜県立長良特別支援学校) O

医師:D 看護師:N 臨床工学技士:C リハ関連療法士:R その他:O

学会共同企画 (パネルディスカッション) 4 (JPD4)

10:40～12:10 第2会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

(気道管理学会) ビデオ喉頭鏡を極める

座長：浅井 隆 (獨協医大埼玉医療センター麻酔科)
内山 昭則 (大阪警察病院)

- JPD4-1 ビデオ喉頭鏡を極める
浅井 隆 (獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科) D
- JPD4-2 Airwayscope™ 使用時の tips ご紹介：自研例から
木下 浩之 (聖隷三方原病院・麻酔科) D
- JPD4-3 新生児・小児で有用なビデオ喉頭鏡と理想
鈴木 康之 (東京女子医科大学麻酔科) D

学会共同企画 (シンポジウム) 3 (JSY3)

10:40～12:10 第1会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

(日本呼吸器学会) 間質性肺炎と急性呼吸不全/呼吸療法から標す

座長：近藤 康博 (公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科)
小倉 高志 (神奈川県立循環器呼吸器病センター)

- JSY3-1 間質性肺炎急性増悪 (AE-ILD) とは何か？
榎本 紀之 (浜松医科大学保健管理センター) D
- JSY3-2 間質性肺炎と急性呼吸不全 急性期の薬物療法を標す
半田 知宏 (京都大学大学院医学研究科 呼吸不全先進医療講座) D
- JSY3-3 間質性肺炎患者の呼吸不全における急性期酸素療法
伊藤 次郎 (神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科 集中治療部) D
- JSY3-4 間質性肺炎と急性呼吸不全/呼吸療法から標す「NPPV～挿管人工呼吸」
横山 俊樹 (公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科/公立陶生病院 救急部集中治療室) D
- JSY3-5 ECMO と肺移植：間質性肺炎と急性呼吸不全の治療戦略の進化
大下 慎一郎 (広島大学大学院 救急集中治療医学) D



学会共同企画 (シンポジウム) 4 (JSY4)

9:00 ~ 10:30 第2会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

(日本呼吸ケア・リハビリテーション学会) 非侵襲的呼吸管理についての臨床研究の未来
～新たな標しをさがしに～

座長：西村 直樹 (国立国際医療研究センター病院呼吸器内科)
永田 一真 (神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科)

- JSY4-1 さまざまな疾患～残った未開の領域は？
横山 俊樹 (公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科/救急部集中治療室/公立陶生病院 救急部集中治療室) D
- JSY4-2 非侵襲的呼吸管理についての臨床研究の未来～新たな標しをさがしに～
小谷内 敬史 (聖隷三方原病院呼吸器内科) D
- JSY4-3 リハビリテーションの立場から考える
原田 惇平 (地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター西市民病院 リハビリテーション科/リハビリテーション技術部) R
- JSY4-4 新たなインターフェイスに意味はあるのか？
永田 一真 (神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科) D
- JSY4-5 非侵襲的呼吸管理におけるモニタリング技術の有効活用の試み
梶原 吉春 (東大和病院 臨床工学科) C

共催：アイ・エム・アイ株式会社



ランチョンセミナー8 (LS8)

12:30～13:20 第1会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

座長：江木 盛時 (京都大学大学院医学研究科 侵襲反応制御医学講座・麻酔科学分野/京都大学医学部
附属病院 集中治療部)

リクルータビリティとリクルートメント手技

文屋 尚史 (札幌医科大学医学部救急医学講座)

共催：フクダ電子株式会社

ランチョンセミナー9 (LS9)

12:30～13:20 第2会場 (天童ホテル2階/瑞祥)

座長：富井 啓介 (神戸市立医療センター中央市民病院)

自発呼吸関連肺・横隔膜傷害

吉田 健史 (大阪大学大学院医学系研究科 麻酔集中治療医学教室)

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

ランチョンセミナー10 (LS10)

12:45～13:35 第10会場 (天童市市民プラザ3階/多目的ホール)

座長：高橋 伸二 (順天堂大学医学部附属浦安病院 麻酔科ペインクリニック)

さっきまで大丈夫だったんです!

小野寺 悠 (山形大学医学部附属病院 高度集中治療センター)

共催：コヴィディエンジャパン株式会社



一般演題口演5 (05)

9:20 ~ 10:50 第11会場 (天童市市民プラザ3階/カルチャールーム)

加温加湿・NO吸入・その他

座長：箱崎 貴大 (福島県立医科大学附属病院集中治療部)

松本 幸枝 (亀田医療大学看護学部看護学科)

松井 晃 (神奈川県立こども医療センター 新生児科)

- 05-1 ネブライザ装着位置による到達率の違いと安全性に関して
野口 裕幸 (北里大学保健衛生専門学院) C
- 05-2 NPPV における圧力を変化させたときの送気ガス流量、温度、絶対湿度に与える影響に関する基礎的実験
小野寺 哲兵 (旭川赤十字病院 臨床工学課) C
- 05-3 水交換量算出による人工鼻加湿能の評価方法の検討
長田 康平 (帝京大学医学部附属溝口病院麻酔科) D
- 05-4 一酸化窒素の使用により膜型人工肺を回避し得た急性呼吸促拍症候群患者の1例
野口 智子 (弘前大学附属病院麻酔科・集中治療科) D
- 05-5 一酸化窒素吸入療法で換気血流不均衡の有無を判断した術後急性呼吸不全の1例
神里 興太 (琉球大学大学院医学研究科麻酔科学講座) D
- 05-6 分離肺換気を要する下行大動脈人工血管置換術中の著明な低酸素血症に一酸化窒素吸入が有効であった1例
渡辺 衿 (大和成和病院) D
- 05-7 上気道狭窄症状で搬送された *Corynebacterium ulcerans* 感染症疑いの一例
松尾 瑞恵 (社会医療法人 製鉄記念八幡病院 救急・集中治療部) D
- 05-8 NPPV 使用患者に多発した *Stenotrophomonas maltophilia* への対応
富樫 洋子 (山形市立病院済生館 手術室/山形市立病院済生館 感染対策室) N
- 05-9 推奨カフ圧管理下の人工呼吸管理中に気管潰瘍を発症した低栄養患者の一症例
早川 義浩 (横浜市立みなと赤十字病院) D
- 05-10 健常者における食事摂取が換気に及ぼす影響について
鈴木 亮平 (山形大学医学部付属病院 高度集中治療センター ICU) N
- 05-11 人工呼吸器更新時の機器選定における新機種と既存機種の比較評価
杉江 舜 (自治医科大学附属病院 臨床工学部) C
- 05-12 急性期病院1施設に対するオキシマスク™*使用の実態調査と使用判断に関連する要因
田村 直美 (国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院) N

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O

一般演題口演6 (O6)

11:00 ~ 12:30 第11会場 (天童市市民プラザ3階/カルチャールーム)

小児

座長：中川 聡 (国立成育医療研究センター集中治療科)
青景 聡之 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救命救急・災害医学講座)
清水 直樹 (聖マリアンナ医科大学 小児科学講座)

- O6-1 呼吸器症状を契機に食道アカシアの診断にいたった13歳男児
原田 晋二 (兵庫県立こども病院小児集中治療科) D
- O6-2 Microcuff 小児用気管チューブを用いて意図的な片肺挿管を行なった大量咯血の小児例
田邊 雄大 (宮城県立こども病院 集中治療科) D
- O6-3 肝動脈血流不良のため高濃度酸素で管理した小児生体肝移植の1例
山下 智範 (大阪大学医学部附属病院) D
- O6-4 新生児の後天性嚢胞性肺疾患に対する治療戦略の変遷
伊藤 宏司 (地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター) D
- O6-5 気管支鏡に機械的排痰補助を加えた排痰により改善したインフルエンザA型感染・肺炎型気管支炎の幼児例
野上 正雄 (熊本赤十字病院 小児科/ JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 小児科) D
- O6-6 Exhaled Volatile Organic Compounds Analysis in Asthmatic Children
Jui-Da Lin (Graduate Institute of Clinical Medical Sciences; Department of
Respiratory Care, College of Medicine, Chang Gung University)
- O6-7 小児呼吸不全患者における筋弛緩管理の影響：COVID-19 流行期間の後方視的検討
太田 英仁 (東京大学医学部附属病院) D
- O6-8 大阪母子医療センターにおける長期非侵襲的陽圧換気療法 (NPPV) の現状と予後
錦戸 知喜 (大阪母子医療センター呼吸器・アレルギー科) D
- O6-9 当院における気管切開下在宅人工呼吸器装着患者での occlusion test の成功率
奥村 純平 (大阪母子医療センター) D
- O6-10 EIT (Electrical impedance tomography) を用いた気道クリアランス法の個別化と共有の取り組み。
緒方 健一 (おがた小児科内科医院/ 医療型特定短期入所施設「はっぴいかぼちゃん」) D
- O6-11 小児呼吸不全に対する頻呼吸の評価と対応
～医師・看護師・救急救命士へのアンケート調査より～
小山 泰明 (日立総合病院 救急集中治療科) D
- O6-12 肺臓器提供が叶わなかった小児症例 ～2症例の比較～
鈴木 雅大 (兵庫県立こども病院 小児集中治療科) D



一般演題口演7 (07)

13:45 ~ 15:15 第11会場 (天童市市民プラザ3階/カルチャールーム)

医療安全

座長：鶴田 良介 (山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター)
 春名 純平 (札幌医科大学附属病院ICU)
 中嶋 辰徳 (大分大学医学部附属病院 災害マネジメント総合支援センター)

- 07-1 当院における人工呼吸器関連のインシデント、その要因と対策を考える
角 謙介 (NHO 南京都病院呼吸器センター/同医療安全管理室) D
- 07-2 2023年の1年間に当院で報告された呼吸療法関連のインシデントの検討
平松 俊紀 (北九州市立八幡病院 救急科) D
- 07-3 バッグバルブマスク用 PEEP 弁の特性と危険性に関して
原山 信也 (JCHO 九州病院 集中治療部) D
- 07-4 RRS 活動から見えた呼吸回数の察知と課題
石黒 達也 (地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院 院内迅速対応・呼吸ケア委員会) N
- 07-5 当院における人工呼吸器関連インシデントの分析～3年間の報告事例を通して～
吉岡 淳子 (日本赤十字社 仙台赤十字病院 臨床工学技術課) C
- 07-6 ガルパニ式酸素電圧低下アラーム発生時における実測酸素濃度について
宮留 優也 (国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター) C
- 07-7 当院におけるガスフローアナライザーを用いた人工呼吸器保守管理体制の構築
長岡 春菜 (仙台赤十字病院) C
- 07-8 Aeroneb[®] Solo を用いた薬剤吸入療法における人工呼吸器回路への影響の実験・検討
尾辻 眞矢 (愛知医科大学病院 臨床工学部) C
- 07-9 HFNCに関連したインシデント報告の分析
野村 卓哉 (茨城県立こども病院 臨床工学科) C
- 07-10 インシデント・アクシデント事例から構築した人工呼吸器シミュレーション研修がインシデント・アクシデント数に与える影響
井口 亮介 (伊勢赤十字病院 医療技術部 臨床工学課) C
- 07-11 臨床工学技士による酸素流量計の管理強化と安全性向上への取り組み
大橋 利成 (函館五稜郭病院) C
- 07-12 人工鼻と加温加湿器併用時のリスクについての検証
奥野 渉 (伊勢赤十字病院臨床工学課) C

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O

一般演題口演8 (08)

15:25 ~ 16:55 第11会場 (天童市市民プラザ3階/カルチャールーム)

臨床工学モニタリング

座長: 鈴木 梢 (山形大学医学部附属病院 看護部 ICU)
石山 智之 (山形大学医学部附属病院 臨床工学部)
岡本 一彦 (日本大学医学部附属板橋病院 臨床工学技士室)

- 08-1 振動メッシュネブライザの人工呼吸器回路装着部位の検討
木村 政義 (兵庫医科大学病院 臨床工学部) C
- 08-2 長期使用における特性の異なる呼吸回路の拡散・蒸散・吸着能の比較
小原 祐介 (JA 茨城県厚生連 総合病院 土浦協同病院) C
- 08-3 各種人工鼻における加温加湿器併用時の回路内圧変化について
藤原 拓史 (信州大学医学部附属病院) C
- 08-4 2機種による proportional assist ventilation (PAV) モードの比較検討について
富貞 公貴 (山口大学医学部附属病院 ME 機器管理センター) C
- 08-5 Philips 社製 Trilogy100Plus から COVIDIEN 社製 PB560 へ移行した症例を経験して
木村 絢美 (独立行政法人国立病院機構山形病院診療部臨床工学技士室) C
- 08-6 Trilogy 100/Evo における吸気パラメータの評価
本田 陽平 (横浜労災病院 臨床工学部) C
- 08-7 汎用人工呼吸器を用いた N-CPAP 導入について
八反丸 善裕 (東京大学医学部附属病院 臨床工学部) C
- 08-8 インピーダンスバルブ装着位置における呼吸パラメータの変化
中島 誠 (仙台赤十字病院 臨床工学技術課) C
- 08-9 透析治療中のシャント肢側における SpO₂ モニタリングの信頼性
中井 浩司 (中部大学生命健康科学部臨床工学科) C
- 08-11 Electrical Impedance Tomography により分離肺換気中の換気動態を観察し得た 1 例
滝本 杏奈 (埼玉医科大学国際医療センター 包括的がんセンター HCU) N
- 08-12 EIT を用いて呼吸、循環における至適な PEEP を設定できた一例
吉田 司 (聖マリアンナ医科大学病院 看護部 診療看護部) N



一般演題口演9 (09)

9:20 ~ 10:50 第12会場 (天童市市民プラザ2階/市民ギャラリー)

気道管理・体位管理

座長：清水 雄 (筑波大学医学医療系麻酔科)

小山 有紀子 (大阪大学大学院医学系研究科 麻酔・集中治療医学)

鐘水 健也 (山形大学医学部附属病院 麻酔科)

- 09-1 原因不明の窒息により心肺停止に至り Excessive dynamic airway collapse と診断しえた1例
紀田 心一 (横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター) D
- 09-2 肺癌加療後晩期合併症として仮性動脈瘤形成による大咯血をきたし緊急で気管支動脈塞栓術を行い止血に至った1例
鈴木 学 (国立国際医療研究センター病院) D
- 09-3 輪状軟骨壊死による声門下狭窄から気道緊急に至った症例
藤永 真奈美 (三重大学医学部附属病院 救命救急センター) D
- 09-4 気管切開後に気道閉塞をきたした挿管性肉芽腫例
金子 尚樹 (藤沢市民病院救命救急センター 救急科) D
- 09-5 レックリングハウゼン病の患者に外科的気管切開術を施行した1例
玉村 淳 (社会福祉法人 仁生社江戸川病院 救急科) D
- 09-6 気管癌に対する気管分岐部再建術の呼吸管理
黒木 雅大 (山形大学医学部附属病院 麻酔科) D
- 09-7 抜管後気道確保困難が想定された Madelung 病患者頸部脂肪腫切除後抜管
河村 岳 (東京大学大学院医学系研究科 外科学専攻生体管理医学講座 麻酔科学教室) D
- 09-8 レミマゾラムを用いて自発呼吸温存気管挿管を行った Pfeiffer 症候群の一例
棚橋 振一郎 (北海道立子ども総合医療・療育センター) D
- 09-9 気道管理に難渋した頸椎症合併有癭性肺化膿症の1例
松宮 賢太郎 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 集中治療部) D
- 09-10 脳脊髄液減少症に対して、三度にわたる腹臥位 X 線透視下ブラッドパッチにより症状が改善した一症例
枝長 充隆 (札幌医科大学医学部麻酔科学教室) D
- 09-11 腹部疾患に併発した ARDS 患者に対して腹臥位療法を施行した2例
木村 かおり (公立陶生病院) D
- 09-12 相互参加型ハンズオンによる腹臥位療法コモンズ創出への取り組み
山口 貴則 (三重大学医学部附属病院 救命救急・総合集中治療センター) D

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O

一般演題口演 10 (O10)

11:00 ~ 12:30 第12会場 (天童市市民プラザ2階/市民ギャラリー)

症例経験

座長：倉橋 清泰 (湘南鎌倉総合病院 麻酔科)

比留間 孝広 (福島県立医科大学 救急・生体侵襲制御学講座/総合南東北病院 救急集中治療科)

早坂 達哉 (山形大学医学部麻酔科学講座)

- O10-1 Spine Damage Control を施行した多発外傷患者の呼吸機能の検討
菅 重典 (岩手医科大学附属病院) D
- O10-2 人工呼吸器管理 + 肺内パーカッションベンチレーションによる治療経過中に腹直筋血腫を発症した気管支喘息の1例
田代 貴大 (熊本中央病院呼吸器科) D
- O10-3 再発性大量血胸と遺残凝固血胸に対して血管内治療と胸腔鏡下血腫除去が有効だった一例
小林 辰輔 (温知会会津中央病院/日本医科大学救急医学教室) D
- O10-4 剥離上皮膜と咽頭付着物による気道閉塞を防いだ2例
小長谷 健介 (成田富里徳洲会病院 外科) D
- O10-5 妊娠を契機に咯血を認め確定診断に至った左肺底区動脈大動脈起始症に対して妊娠中期に下葉切除術を行った1例
杉野 美緒 (国立国際医療研究センター病院呼吸器内科) D
- O10-6 胸骨圧迫による重症胸部外傷の治療に V-V ECMO を要した1例
齋藤 大輝 (成田赤十字病院 救急・集中治療科/千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学) D
- O10-7 リシン吸入により致命的な経過をたどった急性呼吸窮迫症候群の1例
小林 智行 (兵庫医科大学 救急災害医学) D
- O10-8 造血管腫瘍診断前に呼吸不全を呈した2症例
島田 敦 (札幌医科大学医学部集中治療医学) D
- O10-9 神経原性肺水腫と非典型的なこつぽ型心筋症を合併し手術前に集中治療管理を行ったくも膜下出血の一症例
齋藤 くるみ (弘前大学医学部附属病院麻酔科) D
- O10-10 血液透析後に CO₂ ナルコーシスをきたし人工呼吸管理を要した一例
田中 飛翔 (済生会横浜市東部病院救命救急センター) D
- O10-11 Sedaconda-ACD を使用しセボフルラン投与を行った小児の重症喘息性気管支炎の2例
山田 香里 (神奈川県立こども医療センター 救急集中治療科) D
- O10-12 当院における VibraPEP の使用経験
山下 崇史 (独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター呼吸器内科) D



一般演題口演 11 (O11)

13:45 ~ 15:15 第12会場 (天童市市民プラザ2階/市民ギャラリー)

臨床研究

座長：板垣 大雅 (徳島大学病院 ER・災害医療診療部)

高橋 伸二 (順天堂大学医学部附属浦安病院麻酔科ペインクリニック)

星 拓男 (成田富里徳洲会病院 集中治療科)

- O11-1 持続性心房細動に対する高周波カテーテルアブレーション前後の体液貯留と睡眠時無呼吸の変化の検討
南 卓馬 (京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学/京都大学医学部附属病院初期診療・救急科) D
- O11-2 Tidal recruitment を DDR (Dynamic Digital Radiography) で可視化し、呼吸管理に役立てた ARDS の一例
宮崎 裕也 (医療法人社団東光会 戸田中央総合病院 麻酔科) D
- O11-3 当院救急 ICU に腹部疾患で入室し気管切開を必要とした患者の予後についての検討
鈴木 康大 (倉敷中央病院) D
- O11-4 Ventilator-associated events (VAE)多施設共同観察研究 (中間報告):VAE の実態調査
田邊 優子 (広島大学大学院医系科学研究科 救急集中治療医学/VAE 多施設共同研究グループ) D
- O11-5 入浴時間と入浴関連急性疾患転帰の関連性 -ONSEN study (hOt sprIng reSearch in EmergencY aNd critical care)-
鎌水 健也 (山形大学医学部附属病院 麻酔科) D
- O11-6 救急搬送された入浴関連有害事象の患者における呼吸障害の検討:単施設後ろ向き研究
横山 龍人 (山形大学医学部附属病院救急科) D
- O11-7 予定心臓血管外科手術後の患者における、患者人工呼吸器間不同調の発生頻度に関する検討
橋本 明佳 (大阪大学医学系研究科 麻酔集中治療医学教室) D
- O11-8 COPD における予後因子としての A-aDO₂ の意義
永田 一真 (京都大学呼吸器内科学) D
- O11-9 COPD 症例では、客観的データを主観的に捉えることができないのみならず、客観的データの変化も主観的に捉えられない
坪井 知正 (国立病院機構南京都病院 呼吸器疾患と神経難病のための呼吸ケアセンター) D
- O11-10 ECMO を要する ARDS における血清 KL-6 値は退院時生存を予測する
- J-CARVE レジストリ解析 -
文屋 尚史 (札幌医科大学医学部・救急医学講座) D
- O11-11 急性呼吸窮迫症候群に対する持続筋弛緩薬の中止が炎症反応に及ぼす影響
岡村 岳 (自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部) D
- O11-12 COVID-19 死亡原因と変異株との関連
高井 千尋 (獨協医科大学埼玉医療センター 集中治療科) D

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O

一般演題口演 12 (O12)

15:25～16:55 第12会場(天童市市民プラザ2階/市民ギャラリー)

NPPV・ハイフローシステム

座長：岡野 弘(聖路加国際病院 集中治療科)

山田 亨(東邦大学医療センター大森病院)

神谷 敏之(医療法人徳洲会 南部徳洲会病院 臨床工学部)

- O12-1 エアロゾル飛散を防止し感染対策を行える NPPV 専用マスク CoroPAP の使用経験
山口 裕吏(埼玉医科大学 総合医療センター 臨床工学部) C
- O12-2 新型 NPPV マスク (JAVALLA) を使用することで顔面の MDRPU 回避と NPPV マスク
忍容性の改善が確認出来た 1 例
中村 美乃生(独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター) N
- O12-3 NPPV におけるマスクフィッティングの点数化
東 未玲(伊勢赤十字病院) C
- O12-4 CPAP 療法の難渋し ASV にて AHI の改善が得られた一例
岡本 翔(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 クリニカルエンジニア部) C
- O12-5 2 型慢性呼吸不全患者に対する長期 NPPV で患者が人工呼吸器に同期する換気様式の
検討～ ALS 症例の経験から～
坪井 知正(国立病院機構南京都病院 呼吸器疾患と神経難病のための呼吸ケアセン
ター) D
- O12-6 ハイフローセラピー適正使用の取り組み ～テンプレートを利用した多職種連携
山田 成美(NHO 嬉野医療センター 救命救急センター) D
- O12-7 気管切開し人工呼吸器離脱後の 2 型呼吸不全に対して、高流量気管カニュラが有効で
あった一例
杉山 諒(岐阜県総合医療センター・臨床研修センター/岐阜県総合医療センター・救
急科) D
- O12-8 Asymmetrical high flow nasal cannula は従来型 cannula に代わる標準治療となるか。
当院での使用経験を踏まえた検討。
清水 剛治(聖マリアンナ医科大学 救急医学) D
- O12-9 ハイフローセラピー施行中の閉塞性肺疾患増悪時の吸入療法実態調査
—JSRCM・JRS・JSICM 三学会合同アンケート—
神戸 寛史(独立行政法人 NHO 大阪南医療センター 呼吸器・アレルギー科) D
- O12-10 使用状況に基づいた HFNC と NPPV の使い分けを探る
林 久美子(国家公務員共済組合連合会熊本中央病院臨床工学科) C
- O12-11 高流量酸素療法 (High Flow Therapy : HFT) におけるネーザルデバイス選択時の
口径による影響
古川 豊(千葉大学医学部附属病院 臨床工学センター) C
- O12-12 ハイフローネーザルカヌラにおける加温加湿効果の性能評価
小林 亜理沙(東京都済生会中央病院 臨床工学科) C

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O



一般演題口演 13 (O13)

9:20~10:50 第13会場 (天童市市民プラザ2階/市民ギャラリー)

在宅呼吸療法

座長: 寺澤 大祐 (岐阜県総合医療センター)

辻本 雄大 (クリケア訪問看護ステーション)

石橋 一馬 (神戸市立医療センター中央市民病院 臨床工学室)

- O13-1 令和6年能登半島地震における在宅酸素療法及び在宅人工呼吸療法を扱う業者の災害対応
濱坂 秀一 (国立病院機構医王病院 呼吸器障害・感染症治療研究室/金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科保健学専攻) C
- O13-2 災害時に在宅人工呼吸器回路の仕様が発電機の稼働時間に与える影響
高橋 良光 (新潟医療福祉大学) C
- O13-3 CEによるCPAP管理業務についての取り組み
山本 伸一 (医療法人澄心会 豊橋ハートセンター 臨床工学部門) C
- O13-4 在宅呼吸療法 ~一元管理を開始して~
船橋 智愛 (国民健康保険 町立八丈病院) C
- O13-5 在宅人工呼吸器導入における臨床工学技士の関わり
李 彩聖 (JA 茨城県厚生連 総合病院 土浦協同病院) C
- O13-6 HMVの初回導入患者へのRSTを中心とした退院後家庭訪問の取り組み
谷上 将生 (独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 看護部/大阪母子医療センター 呼吸・アレルギー科/大阪母子医療センター MEセンター) N
- O13-7 在宅ハイフローセラピー導入における患者への効果と医療者の役割
西田 憲二 (国立病院機構南京都病院) N
- O13-8 呼吸機能障害の認定基準の妥当性に関して
坪井 知正 (国立病院機構南京都病院 呼吸器疾患と神経難病のための呼吸ケアセンター) D
- O13-9 持続陽圧呼吸療法装置における回路内温度上昇に対する対応策: 冷却タオルの可能性
濱田 哲 (京都大学大学院医学研究科 呼吸不全先進医療講座) D
- O13-10 呼吸器感染症の臨床経過において酸素濃縮器で連続モニタリングされた呼吸数の変動を観察し得た在宅酸素療法患者の一例
濱田 哲 (京都大学大学院医学研究科 呼吸不全先進医療講座) D
- O13-11 多様な呼吸管理が行われた肺結核後遺症の一例にみる、呼吸管理の地域医療における問題点
高橋 進 (岩手済生医会 中津川病院) D
- O13-12 ウェアラブルセンサによる呼吸数測定の高精度化の一検討
大本 涼介 (名古屋工業大学 工学研究科) O

医師: D 看護師: N 臨床工学技士: C リハ関連療法士: R その他: O

一般演題口演 14 (O14)

11:00～12:30 第13会場 (天童市市民プラザ2階/市民ギャラリー)

リハビリ・排痰・PICS

座長：鈴木 裕之 (前橋赤十字病院高度救命救急センター 集中治療科・救急科)
俵 祐一 (聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部 理学療法学科)
森沢 知之 (順天堂大学保健医療学部 理学療法学科)

- O14-1 早期リハビリテーションに対する取り組み -臨床工学技士(CE)の立場から-
清水 一茂 (天理よろづ相談所病院 臨床工学部) C
- O14-2 肺移植患者術後管理における、皮下トンネル法を用いた硬膜外麻酔の有用性
紺野 大輔 (東北大学病院 集中治療部) D
- O14-3 小児肺移植後リハビリテーションの阻害因子
海老島 宏典 (東大病院医学部附属病院 小児集中治療科) D
- O14-4 重症肺炎後に集中治療室獲得性筋力低下を呈した1例への回復期リハビリテーションの有用性：症例報告
伊藤 豪司 (医療法人社団苑田会 花はたりリハビリテーション病院 リハビリテーション科/順天堂大学大学院 保健医療学研究科) R
- O14-5 経口挿管人工呼吸中の早期離床においてチーム介入により実現した覚醒下での能動的運動療法がPICS予防に寄与した1例
廣瀬 アヤ (東京警察病院 リハビリテーション科/東京警察病院 外科/東京警察病院 臨床工学科/東京警察病院 救急科) R
- O14-6 高座位が人工呼吸器離脱に有効であった高度肥満合併呼吸不全の一例
内海 風花 (地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター) R
- O14-7 リハビリテーション時間中の短時間腹臥位と徒手の肺痰法を実施し人工呼吸器離脱に至った重症呼吸不全患者の一例
松茂良 興昌 (社会医療法人仁愛会浦添総合病院) R
- O14-8 ICU入室日より緊急で呼吸理学療法介入したCO₂ナルコーシスによる意識障害を呈したCOPD増悪の1症例
長江 優介 (公立陶生病院 中央リハビリテーション部) R
- O14-9 一般病棟で人工呼吸器下での歩行練習を行った長期人工呼吸器患者の特性と転機
平澤 純 (公立陶生病院 中央リハビリテーション部) R
- O14-10 人工気道を有する患者への理学療法士による排痰のアプローチ
～当院における実践と問題点～
宮平 宗勝 (社会医療法人仁愛会浦添総合病院) R
- O14-11 10% NaClを用いたHigh Frequency Percussion Ventilator (HFPV)による気道クリアランス法の効果
尾石 久美子 (医療法人おがた会 医療型特定短期入所施設 はっぴいかぼちゃん/医療法人おがた会 おがた小児科内科医院) R
- O14-12 運動時周期性呼吸変動を呈する症例におけるASV導入の効果について
田邊 剛史 (岐阜ハートセンター 心臓リハビリテーション室) R

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O



一般演題口演 15 (O15)

13:45 ~ 15:15 第13会場 (天童市市民プラザ2階/市民ギャラリー)

ECMO

座長：市場 晋吾 (東京女子医科大学病院集中治療室)
 大山 慶介 (かわぐち心臓呼吸器病院 集中治療科)
 小笠原 亮太 (東北大学病院診療技術部臨床工学部門)

- O15-1 V-A ECMO を導入し救命しえた急性膀胱炎の1例
 村松 俊 (聖路加国際病院 麻酔科) D
- O15-2 フォンタン循環を有する患者の循環呼吸不全に対して体外式左室補助人工心臓と VV-ECMO による治療を行った一例
 川上 正晃 (富山大学附属病院集中治療部) D
- O15-3 VV-ECMO の導入が遅れた重症肺炎患者の社会復帰した一例
 河間 俊成 (獨協医科大学埼玉医療センター救命救急センター/救急医療科) D
- O15-4 ECMO 管理を目的に専門施設 (いわゆる High volume center) に転院搬送を行った重症急性呼吸不全の3症例の経験
 玉崎 庸介 (健和会大手町病院 麻酔・集中治療科) D
- O15-5 気道確保困難が予見された症例に対して VV-ECMO 補助下に麻酔管理を行った甲状腺全摘術の一例
 石山 健次郎 (宮崎大学医学部附属病院 麻酔生体管理学教室) D
- O15-6 自然気道下で VV ECMO を導入した気管内腫瘍による重度気管狭窄の1例
 齊藤 祐弥 (横浜労災病院 中央集中治療部) D
- O15-7 BMI 50 の ARDS 患者に対して V-V ECMO,HD を施行し救命し得た1例
 吉野 秀樹 (埼玉医科大学総合医療センター臨床工学部) C
- O15-8 肺移植術後の呼吸 ECMO 管理に Avalon ダブルルーメンカテーテルを使用し積極的リハビリテーションが可能であった1症例
 田中 亜美 (東北大学医学系研究科 麻酔科学・周術期医学分野) D
- O15-9 食道癌術後腸閉塞に合併した Mendelson 症候群に対する femoro-femoral VV ECMO
 中村 聡志 (済生会宇都宮病院 救急・集中治療科) D
- O15-10 重症外傷治療における VV-ECMO の新たな可能性: 単一施設における治療経験から
 勝田 賢 (東北大学病院 高度救命救急センター) D
- O15-11 当院における V-V ECMO 症例の検討
 小野 貴広 (筑波大学附属病院 救急・集中治療科) D
- O15-12 ECMO 管理で救命できた抗 ARS 抗体陽性間質性肺炎による重症呼吸不全の1例
 大隣 貴仁 (鹿児島大学病院救急集中治療科) D

医師：D 看護師：N 臨床工学技士：C リハ関連療法士：R その他：O

一般演題口演 16 (O16)

15:25 ~ 16:55 第13会場 (天童市市民プラザ2階/市民ギャラリー)

人工呼吸離脱

座長：古田島 太 (埼玉医科大学国際医療センター 集中治療科)
杉浦 明日美 (米沢市立病院 救急科・集中治療科)
藤本 正弘 (IMS(イムス)グループ 鶴川サナトリウム病院 臨床工学科)

- O16-1 陽圧式換気と体外式腹部持続陰圧管理の併用により無気肺を改善した一例
齋藤 航 (順天堂大学医学部附属浦安病院 臨床工学室) C
- O16-2 OFF トレーニングにおけるテレメトリー式生体信号測定装置「ResMo」の使用経験
野呂 千晶 (獨協医科大学埼玉医療センター) C
- O16-3 脳死両肺移植後の人工呼吸器離脱訓練に体成分分析を用い筋量の変化を評価した一症例
中西 美貴 (大阪大学医学部附属病院 RST /大阪大学医学部附属病院看護部) N
- O16-4 右側開胸心房中隔閉鎖術後に肺水腫となり人工呼吸器離脱に難渋した一症例
古市 結富子 (公益財団法人 日本心臓血圧研究振興会 附属 榊原記念病院) D
- O16-5 著明な吸気努力により再発を繰り返した陰圧性肺胞出血の1例
徳山 秀樹 (宮崎県立宮崎病院 集中治療科) D
- O16-6 抜管プロトコル導入前後の再挿管症例の振り返りを通して見えた評価と課題
重山 綾香 (東京医科歯科大学病院) N
- O16-7 RSTの介入によりPAV+を使用しSBT成功に至った2症例
佐藤 美智 (地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院 院内迅速対応・呼吸ケア委員会) N
- O16-8 チューブ抵抗自動補正がIntracycle powerに与える影響
島谷 竜俊 (国立循環器病研究センター) D
- O16-9 集中治療専門医による集中治療室管理が心臓外科術後の人工呼吸管理時間を減らせるか：一地方病院からの報告
佐藤 大三 (仙台医療センター 集中治療室) D
- O16-10 Post-ICU 人工呼吸センター 過去11年間の診療実績と人工呼吸器関連肺炎のサーベイランスについて
石谷 利光 (特定医療法人平成会 平成会病院) D
- O16-11 国内データベースにおける救急患者のICU入室者数と人工呼吸期間の関係性
—a propensity score matched study—
藤永 潤 (公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 集中治療科) D
- O16-12 当院のSAT/SBT実施に関わるタスクシフト・シェアの現状と課題
野浪 豪 (京都桂病院) D



海外招請講演

Update on Acute Respiratory Distress Syndrome

Kuo-Chin Kao (President, Taiwan Society of Critical Care Medicine (TSCCM))

教育講演 13 (EL13)

新型コロナ重症化予測 AI モデルと機械学習オペレーションシステム

今井 由美子 (医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院附属研究所・メディカル感染システム研究部)

教育講演 14 (EL14)

快適な睡眠を得るために

松井 健太郎 (国立精神・神経医療研究センター病院臨床検査部)

教育講演 15 (EL15)

慢性呼吸器疾患急性増悪の呼吸管理：最近の進歩

横山 俊樹 (公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科/救急部集中治療室/公立陶生病院 救急部集中治療室)

教育講演 16 (EL16)

成人肺炎診療ガイドライン 2024 を概説する

小宮 幸作 (大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座)



教育講演 17 (EL17)

CRISIS データベース：重症 COVID-19 患者のアウトカムを解明する派生研究

大下 慎一郎（広島大学大学院 救急集中治療医学）

教育講演 18 (EL18)

肺移植患者の呼吸療法：理学療法は患者の予後を変えるのか？

佐藤 雅昭（東京大学医学部附属病院 呼吸器外科）

教育講演 19 (EL19)

呼吸不全患者のエンドオブライフ・ケア

清水 哲郎（岩手保健医療大学・客員教授／東北大学・名誉教授）

プログラム委員会

- ・ 学術集会会長 中根 正樹
- ・ 事務局長 小野寺 悠 (高度集中治療センター医師)
- ・ プログラム委員 総括 小林 忠宏 (救急科医師)
 須賀 恭子 (看護師長)
 鈴木 梢 (ICU 認定看護師)
 石山 智之 (臨床工学技士)
 三春 摩弥 (臨床工学技士)
- ・ 協力委員 近藤 康博 (公立陶生病院) 前会長
 横山 俊樹 (同 医師)
 濱本 美也 (同 看護師)
- ・ 事務局担当秘書 佐藤 泉 (救急科)
 長岡 ゆい (麻酔科)
- ・ 学会運営協力 山形大学医学部附属病院 救急科 麻酔科

謝 辞

第46回日本呼吸療法医学会学術集会の開催にあたり、ご協力、ご支援いただきました。
厚く御礼申し上げます。

第46回日本呼吸療法医学会学術集会

会長 中根 正樹

山形大学医学部附属病院 救急部 高度集中治療センター

共催セミナー・共催企画協賛企業一覧

アイ・エム・アイ株式会社

株式会社アムコ

ヴェクソンインターナショナル株式会社

コヴィディエンジャパン株式会社

東レ株式会社

ドレーゲルジャパン株式会社

日本光電工業株式会社

フィッシャー&パイクヘルスケア株式会社

株式会社フィリップス・ジャパン

フクダ電子株式会社

マリンクロットファーマ株式会社

丸石製薬株式会社

株式会社メディカ出版

企業展示・書籍展示協賛企業一覧

株式会社R S L

アイ・エム・アイ株式会社

アコマ医科工業株式会社

旭化成メディカル株式会社

株式会社アトムメディカルビューケア

株式会社インターメドジャパン

エア・ウォーター・メディカル株式会社

エアライフジャパン合同会社

エドワーズライフサイエンス合同会社

エム・シー・メディカル株式会社

カフベンテックジャパン株式会社

グローバルライフサイエンステクノロジーズジャパン株式会社

株式会社小池メディカル

コヴィディエンジャパン株式会社

株式会社コスモスウェブ



スミスメディカル・ジャパン株式会社
泉工医科工業株式会社
チェスト株式会社
テルモ株式会社
株式会社東機貿
ドレーゲルジャパン株式会社
日本光電工業株式会社
パーカッションエア・ジャパン株式会社
パラマウントベッド株式会社
ヒルロムジャパン株式会社
フィッシャー&パイクヘルスケア株式会社
フクダ電子株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン
マシモジャパン株式会社
株式会社村田製作所
株式会社名優
株式会社メディカ出版
公益財団法人やまがた産業支援機構
USCI ジャパン株式会社
吉田製薬株式会社
株式会社レイマック

広告掲載協賛企業一覧

旭化成ファーマ株式会社
アルフレッサファーマ株式会社
エーザイ株式会社
エドワーズライフサイエンス合同会社
グローバルライフサイエンステクノロジーズジャパン株式会社
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
株式会社シバタインテック
住友精化株式会社
ニプロ株式会社
日本光電工業株式会社
ネスレ日本株式会社
バクスター株式会社
ヒルロムジャパン株式会社
フクダ電子株式会社



丸木医科器械株式会社
株式会社ムサシエンジニアリング
株式会社村田製作所
ムンディファーマ株式会社

寄 付

あかねヶ丘高橋レディースクリニック
旭化成ファーマ株式会社
アストラゼネカ株式会社
株式会社アルム代表取締役社長 坂野哲平
医療法人社団清永会
高野せきね外科・眼科クリニック
鶴岡市立荘内病院
公立学校共済組合東北中央病院
丸木医科器械株式会社
社会医療法人みゆき会 みゆき会病院
地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構
一般社団法人山形県医師会
一般社団法人山形市医師会

後 援

公益社団法人 日本医師会
公益社団法人 日本看護協会
公益社団法人 日本理学療法士協会
公益社団法人 日本臨床工学技士会
一般社団法人 山形県医師会
公益社団法人 山形県看護協会
一般社団法人 山形県歯科医師会
一般社団法人 山形県理学療法士会
一般社団法人 山形県臨床工学技士会

2024年6月3日現在
五十音順・敬称略